



大阪ヘルスケアパビリオン

(提供: (公社)大阪パビリオン)

出展テーマである「REBORN」のもと、「健康」という観点から大阪が持つ強みを活かし、最先端の医療技術やライフサイエンス産業など、来館者がわくわくしながら明るい近未来を感じることができる展示を提供します。



日本政府館

(提供: 経済産業省)

「いのちと、いのちの、あいだに - Between Lives -」をテーマに、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」をホスト国としてプレゼンテーションする拠点であり、当該テーマの具現化や、日本の取り組みの発信などを行います。



世界最大級の木造建築物 大屋根リング

(提供: 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

「多様でありながら、ひとつ」という、本万博の理念を表す大阪・関西万博のシンボルとなる建築物です。高さ12メートル(外側は20メートル)、内径約615メートルの世界最大級の木造建築物となります。リングの屋根の下は、会場の主動線として円滑な交通空間であると同時に、雨風、日差し等を遮る快適な滞留空間として利用されます。また、リングの屋上からは会場全体をさまざまな場所から見渡すことができ、さらにリングの外に目を向ければ、瀬戸内海の豊かな自然や夕陽を浴びた光景など、海と空に囲まれた万博会場の魅力を楽しむことができます。



関西パビリオン

「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」をテーマに、滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・徳島・福井・三重の9府県が出展に参加し、関西各地の歴史や文化、観光などの多彩な魅力を発信します。

(提供: 関西広域連合)

シグネチャーパビリオン(一例)



いのちの未来

(©FUTURE OF LIFE / EXPO2025)

ロボット工学の第一人者・石黒浩氏は、科学技術との融合により、「いのちの可能性を拓ける」パビリオンを出展。アンドロイドロボットと人間が混ざり合う空間の中で、来館者は未来社会を体感できます。

民間パビリオン(一例)



サステナブル・メビウス

(提供: 飯田グループホールディングス株式会社)

飯田グループホールディングス株式会社と大阪公立大学が共同出展するパビリオンの外壁は、特殊加工された西陣織の生地が全面を覆う。未来と伝統の融合が表現されます。

海外パビリオン(一例)

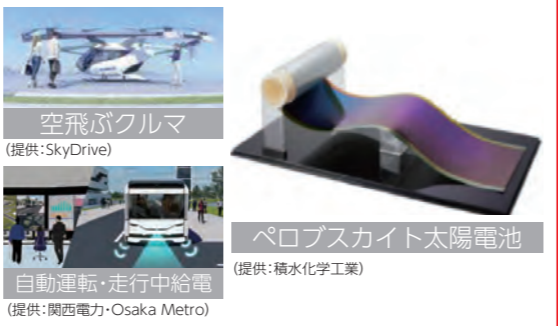


イタリアパビリオン

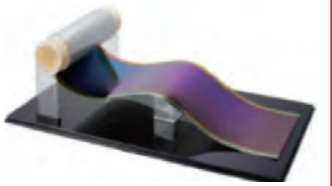
イタリア館のテーマは、「アートはいのちを再生する」。イタリアを象徴する「広場」「庭園」にスポットを当て、イタリアの理想都市を構成。日本とイタリアの未来のつながりが創出されます。

2025年大阪・関西万博で実現すること

スマートモビリティ	デジタル	バーチャル
・会場アクセスバス ・ロボット(会場サービス) ・空飛ぶクルマ など	・来場者向けパーソナルエージェント、XR案内 ・自動翻訳システム など	・バーチャル会場 ・XR演出 ・EXPO共創事業 など
アート	グリーン	フューチャーライフ
・ウォータープラザ水上ショー ・パブリックアート など	・水素、アンモニア発電 ・CO <sub>2</sub> 吸収路面素材 ・次世代太陽電池 など	・未来の都市 ・未来の暮らし ・未来への行動 など



空飛ぶクルマ (提供: SkyDrive)



ペロブスカイト太陽電池 (提供: 積水化学工業)

自動運転・走行中給電 (提供: 関西電力・Osaka Metro)

入場チケットの券種・価格

項目	チケット名	概要	大人 (満18歳以降)	中人 (満12~17歳)	小人 (満4~11歳)	
前売りチケット	開幕券	2025年4月13日(日)~4月26日(土)まで1回入場可	4,000円	2,200円	1,000円	
	前期券	2025年4月13日(日)~7月18日(金)まで1回入場可	5,000円	3,000円	1,200円	
	一日券	超早期一日券 (10月6日(日)まで販売)	会期中いつでも1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円
		早期一日券 (10月7日(月)~25年4月12日(土)まで販売)		6,700円	3,700円	1,700円
		夏パス		2025年7月19日(土)~8月31日(日)まで11:00以降何度でも入場可	12,000円	7,000円
	通期パス	2025年4月13日(日)~10月3日(金)まで11:00以降何度でも入場可	30,000円	17,000円	7,000円	
	特別割引券 (会期終了まで販売)	障害者手帳等をお持ちの人および同伴者1人が購入可能で、会期中いつでも1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	
チケット販売中	一日券	会期中いつでも1回入場可	7,500円	4,200円	1,800円	
	平日券	土日祝を除く平日11:00以降1回入場可	6,000円	3,500円	1,500円	
	夜間券	会期中いつでも17:00以降1回入場可	3,700円	2,000円	1,000円	



2025年日本国際博覧会協会のホームページはこちら

# 大阪・関西万博開幕まであと1年

問大阪・関西万博総合コンタクトセンター Tel 0570-200-066 (月~金曜日9:00~17:00 (祝日を除く))

2025年大阪・関西万博は、令和7年4月13日より184日間開催されます。世界中から160を超える国・地域および国際機関が「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、展示や催事を行うほか、さまざまな交流が行われます。各界を代表する8人のテーマ事業プロデューサーが創造するシグネチャーパビリオンや民間パビリオン、海外パビリオンなども建設され、空飛ぶクルマや自動翻訳、EV(電気)バスの自動運転をはじめとする未来社会の姿も体感できます。



(提供: 公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会)

## 市民の皆さんにぜひお伝えしたい万博の魅力5つ

- 史上初 海上で実施される万博**  
会場は、四方を海に囲まれたロケーションを生かし、世界とつながる「海」と「空」が印象強く感じられるデザイン。「多様でありながら、ひとつ」を象徴する会場が創出されます。
- 世界中の「いのち輝く未来」が集う**  
160カ国9国際機関をはじめ、企業や民間団体などが、世界中から「いのち輝く未来社会」への取り組みを持ち寄り、SDGsの達成とその先の未来を描き出します。そのための具体的な取り組みとして、各界のトップランナー8人が自らつくり上げるテーマ事業や、会期前から会期後までを見据えた共創の取り組みである「TEAM EXPO 2025」プログラムなどが行われます。  
※守口市も「TEAM EXPO 2025」共創パートナーに登録済み
- 未来の技術と社会システムが見える**  
コンセプトである「未来社会の実験場」に基づき、カーボンニュートラル、デジタル技術、次世代モビリティなど、最先端の技術や社会システムを会場や運営、展示などに活用する未来社会ショーケース事業が開催。さらに、AR(拡張現実)やVR(仮想現実)などの先端技術を活用して、会場を訪れることのできない人でも会場外から大阪・関西万博を体験することのできるバーチャル万博が実施されます。
- 本格的なエンターテインメントを楽しめる**  
ウォータープラザでの水上ショーや会場内を彩るプロジェクションマッピング、EXPOアリーナやEXPOホール、ポップアップステージなどで披露される国際色豊かな音楽や演劇、伝統芸能などのステージイベント。ポップカルチャーや最先端技術の体験展示、全国各地の祭りなど、にぎわいと感動にあふれた本格的なエンターテインメントが楽しめる万博が創出されます。
- 快適、安全安心、持続可能性に取り組む**  
過剰な混雑が生じないよう、電子チケットを活用した、入場事前予約制度やパビリオン予約制度などの導入を検討するなど、平準化に積極的に取り組み、快適な万博体験を実現。さらに、感染症対策や防災対策、サイバーセキュリティ対策による安全安心の実現、サステナブルでインクルーシブな持続可能性に配慮した運営も推進されます。

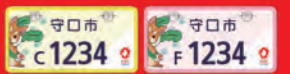
## 大阪・関西万博に向けた守口市の取り組み

### これまでの取り組み

- 万博記念公園での万博イベント(EXPO FES!) 出展
- 守口公民連携博覧会~守博2023 feat. 日本の食まつり~の開催
- 公用車に万博ナンバープレートを装着
- もり吉&万博ロゴマーク原付ナンバープレートの発行
- 大阪・関西万博の懸垂幕を庁舎に設置
- ミャクミャクマンホールの設置
- 博覧会協会への職員の派遣 など



EXPO FES!



もり吉&万博ロゴマーク 原付ナンバープレート



守博2023



ミャクミャクマンホール

### 今後の予定

- 大阪・関西万博への出展(大阪ウィーク)
- 守口市の子ども達を大阪・関西万博に無料招待(夏パスと1日券を選択制で配付)

問企画課 Tel 06-6992-1407